

花うさぎの「世界は腹黒い」2

日本が普通の国になるように。産経新聞を応援しています。

北の拉致は世界14ヶ国・18万人も！

(2011/11/14) 1/2

(<http://hanausagi2.iza.ne.jp/blog/entry/2508812/>)

衝撃の報告書、11月11日に自由社から発売

日本語版「拉致報告書」出版記念
シンポジウム、300人超す盛況！

花うさぎ2

検索

<http://hanausagi2.iza.ne.jp/blog/>

北朝鮮が拉致した人々は世界14ヶ国・18万人を超える、という衝撃の報告書「Taken!」が今年の5月に米国の北朝鮮人権委員会から出版され、大きな話題と注目を集めたが、この日本語訳「拉致報告書」が11日に自由社から発売され、これを記念したシンポジウムが同日午後、衆議院議員会館ホールで盛大に開催された。

主催したのは拉致議連(平沼赳夫会長)で、家族会、救う会、特定失踪者問題調査会が後援、自由社、志士経営者倶楽部などが協賛した。このシンポジウムのために、アメリカからチャック・ダウズ氏(北朝鮮人権委員会事務局長、元米国防総省朝鮮半島分析官)とカーティス・メルビン氏(偵察衛星による北朝鮮映像分析の第一人者)が来日、それぞれ数十分の講演を行い注目を集めた。



説した。特に画像とともに紹介された手描きの見取り図には、番号が振られ施設の名前まで示されていた。これは、拉致被害者家族救出の際の行動には欠かせない重要な情報として注目された。

このシンポジウムでは、主催者や後援関連団体から挨拶があり、安倍晋三氏をはじめ多くの政治家も来場、熱心にシンポジウムの内容を聞き入っていた。また、会場には拉致された14ヶ国の国旗も掲揚されたほか、発売されたばかりの「拉致報告書」も即売され、参加者が次々に購入する光景も見られた。この11日午後の衆議院第一議員会館は、「TPP交渉参加表明」をめぐってめまぐるしく議員達が動いていたタイミングで、中には両氏の講演がおわると退席する議員の姿も見られた。(ニュース調、ここまで)



北朝鮮の拉致問題について講演するチャック・ダウズ氏(右)。左は通訳を務めた救う会副会長の島田洋一氏(福井大教授)。

チャック・ダウズ氏は、拉致は「強制的か自由意志かを問わず、移動の自由や言論の自由がない北朝鮮に抑留された人々」などと定義。これから、朝鮮戦争中の8万3千人、戦後日本で実施された北朝鮮への帰還事業で帰った在日朝鮮人とその日本人妻9万3千人も含め、「世界14ヶ国から18万人以上が拉致されている」などと驚くべき数字を語っていた。上記の定義により、北朝鮮の2千万人の人民も解放されるべきだとも述べたが、これは事実上、北朝鮮の現体制の崩壊が実現しなければ困難なことだろう。



衛星画像を分析して北朝鮮の主な施設を説明したカーティス・メルビン氏

また、カーティス・メルビン氏は偵察衛星の映像や、脱北者の情報をもとに、北朝鮮の主な軍事施設や居住地ほかがどこに存在し、どのような状況にあるかを、巨大スクリーンに映像を映して解



挨拶した平沼赳夫氏、マンリオ・カデロ閣下、松原仁氏、飯塚繁雄氏。

参加された皆さま、平日にもかかわらずご苦勞様でした。お誘いしてくれた方が、遅れて会場入りした私のために絶好のポジションを確保してくれていたの、撮影した登壇者の顔写真(全部ではありません、移動して会場にいない時間もありましたので)を掲載しました。凄いメンバーですよ。



横田早紀江さん、横田滋氏、西岡力氏、荒木和博氏。

実はこの情報は産経新聞をはじめ、当事者のブログでも詳しく紹介されているので、詳細は貼り付けた動画や関連ニュースリンクでご確認ください。英語で拉致の驚くべき報告書が出版され、今回はその日本語版が発売されたわけで、皆さん、是非この本を購入の上で一般の多くの人に拡散しましょう。

いまの政府があまりにも朝鮮半島に媚びる政策しかできないので、国民世論の高まりで政府に毅然とした対応を求めるしか、現実には活路が見いだせません。最近、横田さんご夫妻の表情をみるのが辛いほど、日本の情けなさを実感しています。以下で、百五十ヶ国の駐日大使を代表するマンリオ・カデロ・サンマリノ共和国駐日大使閣下の挨拶文を収録しました。



安倍晋三氏、ケントギルバート氏、加瀬英明氏、柳瀬公孝氏。



『花うさぎの「世界は腹黒い」』お勧め動画
マスコミが報じない正しい歴史、日本が好きなのは必見！
「凜として愛」「氷雪の門」「誇り～伝えよう日本のあゆみ～」
「めぐみ」「日本がアジアに残した功績」「真実はどこに...」

わからない事は
調べましょう！

検索

iza プログランキング
【全体】4位 【政治】1位
(2011年10月8日時点)

花うさぎの「世界は腹黒い」2

日本が普通の国になるように。
産経新聞を応援しています。

北の拉致は世界14ヶ国・18万人も！

(2011/11/14) 2/2

(<http://hanausagi2.iza.ne.jp/blog/entry/2508812/>)

衝撃の報告書、11月11日に自由社から発売

日本語版「拉致報告書」出版記念
シンポジウム、300人超す盛況！

花うさぎ 2

検索

<http://hanausagi2.iza.ne.jp/blog/>

在日外交団長のマンリオ・カデロ・サンマリノ共和国
駐日大使閣下の御挨拶

平沼赴夫会長、松原仁副大臣、ワシントンからお出掛け下さったチャック・ダウズ先生、カーティス・メルビン先生、御列席の皆様。

今日はこの意義ある国際会議に、外交団長として、日本に駐在する国々の大使を代表して御挨拶するのを、大きな喜びと致します。

北朝鮮はこれまで国家政策として、多くの無辜の外国人市民を拉致するという、おぞましい犯罪を犯してきました。拉致被害者は、日本、韓国、中国、フランス、イタリア、オランダ、ルーマニア、ギニア、ヨルダン、レバノン、マカオ、タイ、マレーシア、シンガポールの十四ヶ国におよんでいますが、これは文明世界に対する許し難い挑戦です。

これまで国連憲章によって約束された基本的人権を踏み躪る、この戦慄すべき拉致問題について、個々の国が分かれて対応してきましたが、今後は拉致被害者を救出するために国際社会が結束して、一丸となって取り組むべきだと信じます。

ありがとうございました。

(在日外交団長は、百五十ヶ国の駐日大使を代表する。)



300名以上が参加して衆議院のホールは満杯の盛況だった。

【関連ニュース】

- ・ [拉致報告書出版記念シンポジウム 家族会ら300人参加](#)
- ・ [拉致、司法による解決も 国連の北朝鮮人権報告者](#)
- ・ [調査会を支援する会設立へ 「拉致解決の起爆剤に」](#)
- ・ [日韓議員が拉致被害者救出で連帯組織 11月6日に発足](#)
- ・ [北朝鮮によるアメリカ人拉致が デヴィッド・スネドン \(David Sneddon\) 失踪](#)
- ・ [チャック・ダウズ氏らが講演 - ワシントン・北朝鮮人権委員会報告書出版シンポジウム](#)
- ・ [【Chuck Downs】米国人拉致認定と被害者救出のための国際協力\[桜H23/11/10\]](#)

拉致問題～新たな局面と救出への道



【植田剛彦】

[桜H23/11/3]

お出かけください、是非！

「史実を世界に発信する会」

第1回
講演会

日米開戦70周年記念講演会

タイトル

アメリカはなぜ対日戦争を仕掛けたのか

ねらい

日米戦を日本が世界制覇のために始めた無謀な侵略戦争である、などと云う荒唐無稽なデタラメ史観は別として、あの戦争を「日本が起した」と云う前提での議論が多い。追い込まれた日本がという条件を付け加えたにせよ、この前提は基本的不おかし。当時圧倒的な力を持ち世界の経済、政治秩序をリードしていたアメリカおよびイギリス・オランダなどが日本を追い詰めたのは、彼らにとっての単なる防衛策であったとはいえない。しかも、日中戦を仕掛けさせ、日米戦を誘導画策する世界戦略を推進していたソ連(コミンテルン)のエージェントのアメリカへの浸透という要素も考慮すると、あの対日戦は日本ではなくアメリカが如何に仕掛けたのか、という観点から分析することなしにその真相解明は不可能であると考えられる。これまでの常識的な観念の転換を図る講演会とし、この結果を内外に発信していくことしたい。

日時：平成23年12月8日 午後6時～8時 場所：憲政記念館 講堂

登壇者	来賓(ご挨拶)
加瀬英明 (外交評論家、史実を世界に発信する会代表)	平沼赴夫衆議院議員
演題：なぜアメリカは対日戦争を仕掛けたのか	中條高徳 (英語にこたえる会長、志士経営者倶楽部顧問、新しい歴史教科書をつくる会顧問)
ヘンリー・ストークス (元ニューヨーク・タイムズ東京支社長、「三島由紀夫死と真実」著者)	山本卓真 (信行社会長)
演題：ペリーがバンドラの箱を開けた	夏川和也 (水交会理事長)
高山正之 (元産経新聞副編集長、著述家、史実を世界に発信する会顧問)	協賛：啓行社、水交会、志士経営者倶楽部、美し国
演題：アメリカはなぜ日本に悪意を抱いたのか	主催：「史実を世界に発信する会」
茂木弘道 (株)世界出版代表取締役、史実を世界に発信する会事務局長)	〒105-0003 東京都港区西新橋2-13-14 Tel.03-3519-4366 Fax.03-3519-4367 Email: moteki@sdfh-fact.com
演題：戦争を起したのはアメリカである	申し込み：先着順、電話、Fax、Email で発信する会まで。

史実を世界に発信する会 Society for the Dissemination of Historical Fact

*写真・動画・イベント情報・関連リンク先などは是非、ブログにてご覧下さい！



『花うさぎの「世界は腹黒い」』お勧め動画
マスコミが報じない正しい歴史、日本が好きなのは必見！
「凜として愛」「氷雪の門」「誇り～伝えよう日本のあゆみ～」
「めぐみ」「日本がアジアに残した功績」「真実はどこに...」

わからない事は
調べましょう！

検索

iza プログランキング
【全体】4位 【政治】1位
(2011年10月8日時点)